

今回ノ紛議ニ關シ關西曳船株式會社、大和曳船商會、有田商店ノ各代表者ト阪若汽船組合代表者二者間ニ於テ別紙議定書ノ通り協定ヲ遂ゲ議定書五通ヲ作製シ三者間ニ各一通宛ヲ保有シ以テ後日ノ爲各自署名調印スルモノ也

昭和七年十月六日

若松市濱二番町二丁目
關西曳船株式會社代表者 池田京平
若松市本町一丁目
大和曳船商會代表者 細川喜作
若松市本町二丁目
有田商店代表者 有田庄松
戶畑市築地町一丁目
阪若汽船組合代表者 清水福象
大阪市港區六條通り
立會者 大和友同志會 沼田吉太郎
關西曳船株式會社所屬被曳船立會者 柿本新二郎
大和曳船商會所屬被曳船立會者 谷村與太郎
有田商店所屬被曳船立會者

議定書

- 第一項 大和曳船、關西曳船、有田曳船等ハ大阪、若松ニ於ケル各商會ヲ一ヶ所ニ集メテ營業ニ從事セラレタシ
議定 研究ノ要アリ保留ス
- 第二項 從來ノ惡習慣デアリシ押噸ヲ撤廢スルコト
議定 承 認
- 第三項 從來歩引トシテ習慣セラレタルモノヲ廢止シテ之ニ代ルニ壹噸ニ付貳錢也ノ曳賃ヲ引下グル事
議定 分引ハ四分トシテ五分以上ノ欠斤ヲ生ジタル場合ハ揚高ニ依リ曳賃計算ノコト(曳賃ハ從來ノ通り)
- 第四項 燃料炭ノ積込ミハ各船ノ隨意積込ミニ任ジ各商會ニ於テ此ノ代價ヲ一時立替支拂フコト
議定 曳船間屋、汽船、石炭商ノ協定購入ス
- 第五項 燃料炭ノ價格ハ從來ノ不正ナ價格ヲ廢止シ市價ヲ準用スルコト(但シ手數料ハ二十五錢トシ内金五錢ハ組合ヘ支拂フコト)
議定 手數料ハ金壹拾錢也トシ内金貳錢ハ船員待遇改善ノ資トシテ組合ヘ寄附スルコト
- 第六項 曳船組合ヲ認メ不正防止ノ爲メ役員ヲ置ク
議定 承 認
- 第七項 曳船組合ノ役員其ノ他ノ人事等ニ關シテハ同志會ニ一任スルコト
議定 承 認
- 第八項 被曳船々員ハ可及的ニ同志會ニ加入セシメルコト之ハ各商會ニ於テ責任ヲ以テ果スコト
議定 削 除
- 第九項 從來問屋口錢トシテ九分ノ手數料ヲ徵收セシモノヲ五分口錢トスルコト
議定 從來通り
- 第十項 汽船及ビ被曳船間ニ於テ生ジタル紛議ノ一切ハ組合ニ一任スルコト
議定 汽船及ビ被曳船間ニ於テ生ジタル紛議ハ會社、組合、被曳船代表者ノ三者ニ於テ協定ス
- 第十一項 今回ノ紛議ニ關シタル費用ハ一切三社ニ於テ分擔スルコト
議定 三者ニ於テ各々金壹封提出ス
- 第十二項 曳賃率ハ會社組合被曳船代表者ノ三者ニ於テ協定ス
議定 承 認
- 第十三項 各汽船ノ曳航噸數ハ前記三者ニ於テ協定スルコト
議定 承 認
- 第十四項 汽船ハ營業上ニ關シテハ會社ノ命令ニ服從スルコト
議定 承 認 但シ違法命令ニハ服從セズ
- 第十五項 曳賃ノ未收ヲ生ジタル場合ハ當該店ヨリ他ノ二店ニ通告スルコト
其ノ通告ヲ受ケタル被曳船ヲ曳船スル場合ハ後者ハ前者ニ對シ未收曳賃ノ責任ヲ負フコト
議定 承 認
- 第十六項 三者協定ノ場合ニ於ケル被曳船制代表者ハ現業員中ヨリ選出セラレタルモノニ限ル
議定 承 認
- 第十七項 汽船制代表者ハ現業員中ヨリ選出セラレタルモノニ限ル
議定 承 認
- 第十八項 曳船被店ニ於テ必要ト認ムル場合ハ汽船ノ増減アルベシ
議定 三者協定ノ上増減ヲ行フモノトス
- 備考 本書中三者ト稱スルハ被曳船ノ代表者、汽船組合、曳船被店ヲ云フ